

# be動詞の過去形

目標: be 動詞の現在形と過去形を区別して使い分けることができる。

be 動詞の現在形 → am, is, are の 3 つ・・・～である、～にいる (状態)

be 動詞の過去形 → was, were の 2 つ・・・～であった、～にいた (状態)

## 使い分け

### 現在形

主語	be 動詞
I	→ <u>am</u>
I 以外の単数	→ <u>is</u>
you, 複数	→ <u>are</u>

### 過去形

主語	be 動詞
I	→ <u>was</u>
I 以外の単数	→ <u>was</u>
you, 複数	→ <u>were</u>

## Key Sentence be 動詞の過去形

**現在** This pen is 100 yen today. (このペンは今日100円です。)

**過去** This pen was 150 yen <sup>過</sup>yesterday. (このペンは昨日150円でした。)

① Was this pen 100 yen <sup>過</sup>yesterday? (このペンは昨日100円でしたか。)

② Yes, it was. / No, it was not.

(= wasn't )

③ This pen wasn't 100 yen <sup>過</sup>yesterday. (このペンは昨日100円ではなかった。)

(= was not )

- ① is, am の過去形は was are の過去形は were
- ② 過去を表す語句と使われることが多い yesterday (昨日) last week (先週) then (その時)
- ③ 疑問文は was, were を主語の前に出す。
- ④ was not の短縮形 → wasn't were not の短縮形 → weren't
- ⑤ 否定文は主語の後ろに was not (=wasn't) were not (=weren't) をおく。

# 過去進行形

目標：過去のある時点で「(まさに) その時～していた」という表現の作り方を理解する。

## Key Sentence 過去進行形

現在進行形→「(まさに) 今～している」と現在進行中の動作を表す。

I am looking for my pen now. (私は今ペンをさがしています。)

☆過去進行形→「(まさに) その時～していた」と過去のある時点での進行中だった動作を表す。

I was looking for my pen <sup>その時</sup> then. (私はその時ペンをさがしていました。)

☆「(その時) ～していた」

主語 + be 動詞の過去形 ( was, were ) + 動詞 ing ~

☆～ing の作り方

- ① 基本 →動詞の原形の後ろに ing (例) talk→talking... speak→speaking...
- ② 語尾が e のもの→ e を消して ing (例) use→using... come→coming.....
- ③ 語尾が a,i,u,e,o 以外で、その前が短母音 (短いア,イ,ウ,エ,オ) でアクセントがくるもの (※中学で出てくるものは数個だけなので、上の説明がわからない人はそのまま覚えること) → 語尾の文字を重ねて ing (例) run→running put→putting swim→swimming

# look + 形容詞

目標：人やものの様子について、英語で説明することができる。

## Key Sentence look+形容詞

You are happy. (あなたは幸せです。)

実際に幸せ

You look happy. (あなたは幸せそうに見えます。)

実際は幸せかどうかはわからない。

主語が 3 人称単数 (I, we, you 以外で 1 人、1 つのもの) で現在の時は ( looks )  
主語にかかわらず過去のときは ( looked ) になる。

☆「～に見える」と人やものの様子を言うには、< ( look ) + 形容詞 > を使う。

形容詞って何よ・・・?

例えば「本」でもいろんな本がありますね。楽しい本、むずかしい本、簡単な本、新しい本、古い本というように、名詞を説明することは、物事の性質や状態を表すことばを形容詞っています。